

都議会議員

都政へのご意見をお寄せください



漢人あきこ

かんど



詳しくは▶



「東京における都市計画道路の整備方針・第五次事業化計画」が発表されました

はけと野川と武蔵野公園を分断する3・4・11号線 民意に反して、再び「優先整備路線」に

3月30日、都は「東京における都市計画道路の整備方針」を発表しました。優先整備路線は228路線158kmを選定。2026~2040年度までの15年の間に事業化着手する計画です。

小金井3・4・11号線（南北道路）は再び「優先整備路線」、3・4・1号線（東西道路）は「計画内容再検討路線」に選定され、新たに3・4・12号線（緑中央通りの北大通り以北）が小金井市が施行する優先整備路線に選定されました。

パブリックコメントには多数の中止を求める声

計画と同時に1月30日締め切りの意見・提案募集の結果とコメントも公表されました。今回も道路計画に反対する多数の声を退けた計画となりました。

計画とパブコメの
詳細(都HP)▼

総数 3,417件(2,883通)
小金井関係 1,194件(内3・4・11号線 750件)
*総数の35%、その多くが反対意見



「ここが問題!」裏面に続く→

2026年 第1回定例会 2/18~3/27

グリーンな東京は、一般会計予算、国民健康保険事業予算、知事や議員の報酬アップ、職員定数条例など19件に反対しましたが、知事提出議案(131件)はすべて可決しました。

- 過去最大を5年連続更新し、一般会計9.7兆円、特別会計等を加えた全会計の合計は18.7兆円というスイスやスウェーデンの国家並みの大型予算です。税収増の対極で、社会の格差と貧困が広がっています。都民生活にいていねいに目配りした税の再配分の取り組みが必須です。
- 一部の企業などに巨額の利益をもたらし、都民の暮らしと自然が奪われる再開発と、過度な防災基盤整備のための強靱化のまちから、気候と生物多様性という大きな危機を乗り越えていく大転換が求められています。

一般質問

以下の5項目について質問しました。

今回も小池知事は答弁に立ちませんでした。質問者によって答弁姿勢を変える対応は一層明確となっていて残念です。

- ① 都市計画道路の第五次事業化計画案と小金井2路線
- ② 有効な物価高騰対策と家賃補助制度
- ③ トランプ政権のパリ協定離脱で停滞する気候危機対策
- ④ 多文化共生施策のさらなる推進
- ⑤ カスタマー・ハラスメント防止条例の東京都の運用



詳細と録画▶



2月27日 道路橋梁による環境影響を表すパネルを示して一般質問

5/23 土 14:00-16:00

詳細▶



@小金井市萌え木ホール(商工会館3F)

「はけと野川を分断する道路はホントに必要なか」

講演:大西隆さん(東京大学名誉教授、日本学術会議元会長)

*漢人あきこから都の状況を報告します。

主催:はけの自然と文化をまもる会、野川ほたる村、他

第18回 漢人あきこ 都議会報告会

6/5 金 19:00~20:30(開場 18:45)

@小金井宮地楽器ホール・スペースD

武蔵小金井駅前 入場無料&オンライン



参加申込フォーム▶



ここが問題!



▲2/27
一般質問



▲3/16都市
整備委員会

道路予定地は、都市近郊における 極めて貴重な自然が 蘇っているエリア

都内唯一の「自然再生地域」と重なり、オオタカ、フクロウなどの猛禽類や、ゲンジボタルも自然発生。道路で分断して、「都生物多様性地域戦略」に逆行するべきではありません。

* 2/27一般質問参照

民意に反する行政主導の計画! パブリックコメントも 市議会も軽視

小金井市議会が9月末に知事に提出した「小金井2路線を優先整備路線にしないことを求める意見書」は、計画策定の検討委員会等には示してもいないことが分かりました。

* 3/16都市整備委員会

「渋滞の緩和が図られる」の 根拠は10年以上前の 調査結果?!

選定理由では、「渋滞解消」を重要な要素として挙げていますが、その渋滞の有無の根拠は「平成24～25年度に国交省の首都圏渋滞ボトルネック協議会で決定」と驚きの答弁がありました。小金井街道も新小金井街道もすでに渋滞はほぼ解消され、今後の車減少も明らかです。

* 3/16都市整備委員会

知っていますか?

ドイツで爆発的に普及の再エネのホープ プラグインソーラー(ベランダ発電)

第4回定例会の文書質問(2月9日答弁書)で気候変動対策・防災対策として有効なプラグインソーラーの実証実験やモデル事業の導入を求めたところ、都内導入に向けた調査中(年度内納品予定)との前向きな答弁があり、新年度予算の概要では以下のように記載されました。

新たな再生可能エネルギー関係施策の展開

都内の再エネ電力利用割合の向上を目指し、ドイツ等で普及が進む、集合住宅のベランダ部分に簡易に設置できるプラグインソーラーについて、都内での実装に向けた発電性能把握等の調査・実証や実住宅等への設置方法の安全性検証を実施

プラグインソーラー導入は環境局の担当ですが、3月17日都市整備委員会で、災害時の在宅避難のための「とどまるマンション」事業との連携を住宅政策本部に求めました。

自然エネルギー財団の
報告書2026年3月▶



都市整備委員会 2/12、3/2、16、17、18

2月12日は「旧都立秋川高校跡地のメタセコイア並木の保全」について、3月2日は「埋蔵文化財試掘調査・旧跡『浴恩園』の評価」について、3月16日は「宅地開発における無電柱化推進条例」「地域公共交通」「築地地区まちづくり事業」などについて質問しました。



ブログ参照▶

築地地区まちづくり事業と旧跡『浴恩園』

「築地は守る 豊洲は活かす」と小池知事が述べたのは2017年6月都議選直前で、当時「築地を守る」の先が、いま示されている超高層ビル乱立計画になるとは想像もできませんでした。埋蔵文化財発掘調査を適切に進め、『浴恩園』の再生、再開発全体の見直しも含めて再検討すべきです。

神宮外苑再開発に関するカスハラ条例の 恣意的・不適切な運用と個人情報開示の全面非開示

漢人が協力した調査に関する個人情報開示が全面非開示となり、3月13日に審査請求を提出。適切な開示を行うことは、今後の都としての有効な条例運用のためにも必須です。

グリーンな東京 連絡先 都政へのご意見をお寄せください

小金井(漢人あきこ事務所)

〒184-0004 本町1-9-3-102

TEL 042-308-2618

オープン火・水・木・金・土・日 14~18時

都議会控室 議会棟 5階南

〒163-8001 西新宿2-8-1

TEL 03-5320-7280

FAX 03-5388-1910

<https://kandoakiko.com/>

漢人あきこプロフィール

1960静岡県生まれ / 1965東京都府中市へ / 1980東京学芸大学入学(85中退) / 1983-95小金井市内保育所で保育士 / 1997-2013小金井市議4期16年 / 2021都議選(小金井市選挙区)当選 / 2025都議選2期目当選



武蔵小金井駅南口3分

